

# 2023年10月 イーアイデム会員対象アンケート結果

## TOPICS

「パート・アルバイト」希望者の42.5%が週11～20時間の勤務を希望

株式会社アイデム  
東日本事業本部 データリサーチチーム

## 調査名

- ▶【イーアイデム会員限定】お仕事探しに関するアンケート

## 調査目的

- ▶現在の求職者の状況を把握し、今後のサービス向上・商品開発につなげる

## 調査対象

- ▶総合求人サイト「イーアイデム」の会員で、2023/10/01～2023/10/31の期間にイーアイデムから何らかの求人に応募した人

## 調査期間

- ▶2023/10/02～2023/11/05（35日間）

## 調査方法

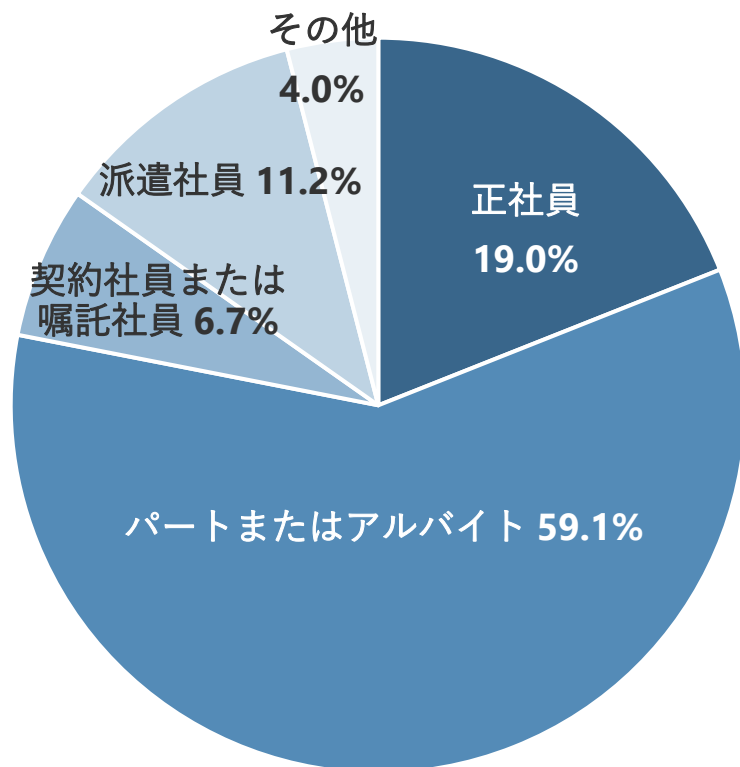
- ▶インターネットリサーチ

## 有効回答数

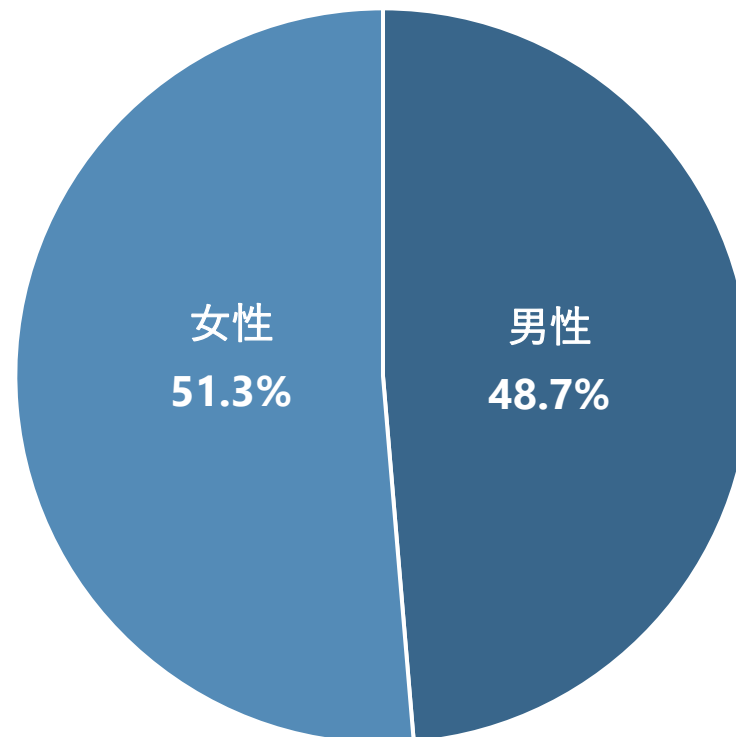
- ▶374件

※調査結果は四捨五入のために合計が100%にならない場合があります

希望する雇用形態



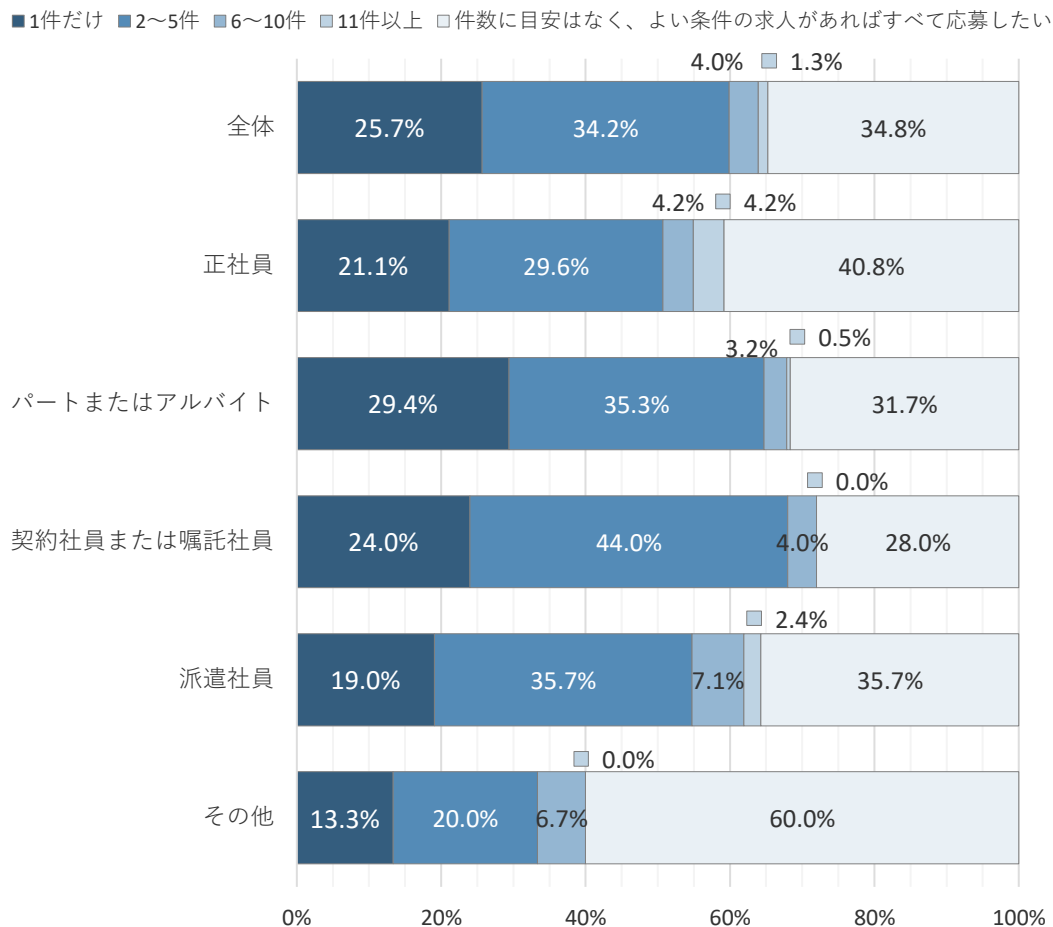
性別



イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、今回の求職活動期間の中で、求人に応募する件数の目安があるかどうかきいた。全体では、「件数に目安はなく、良い条件があればすべて応募したい」が最も多く34.8%、次いで「2～5件」が34.2%、「1件だけ」が25.7%、「6～10件」が6.0%、「11件以上」が0.5%となった。「1件だけ」以外を選んだ割合は全体の四分の三となった。

希望雇用形態別にみると、「正社員」では、「件数に目安はなく、よい条件の求人があればすべて応募したい」の割合は40.8%となり、パートまたはアルバイト希望者よりも目安を設けていない割合が大きい。「パートまたはアルバイト」では「1件だけ」が29.4%、「2～5件」が35.3%で、応募件数に目安を設けて活動している人が多い。

今回の求職活動期間の中で、  
およそ何件ほど応募しようと思いますか。



# 週当たりの希望勤務時間

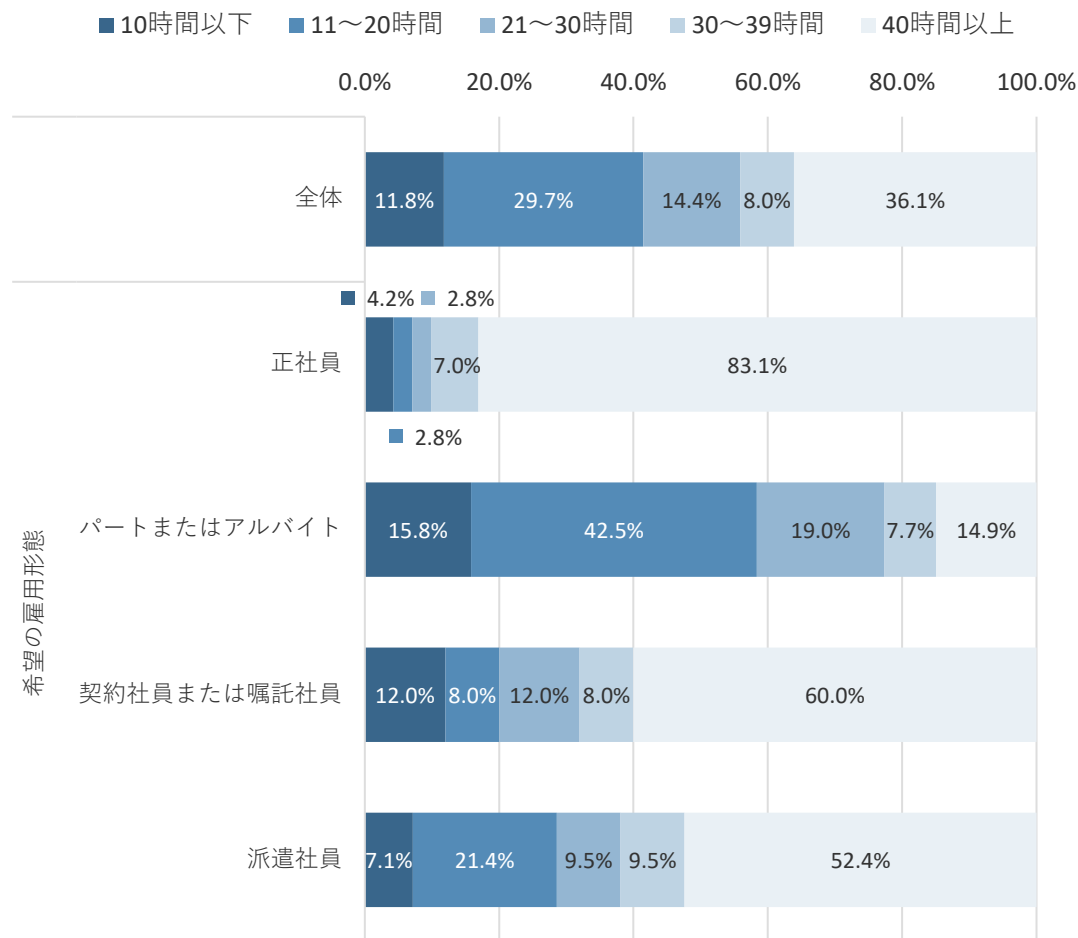
イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、週当たりの希望勤務時間をきいた。全体では「40時間以上」が36.1%、「11～20時間」が29.7%、「21～30時間」が14.4%、「10時間以下」が11.8%、「30～39時間」が8.0%となった。

希望の雇用形態別にみると、「正社員」では「40時間以上」が83.1%で、8割以上となった。いわゆる、フルタイムでの勤務を希望している人が大半であるようだ。

「パート・アルバイト」を希望する人では、最も多かったのが「11～20時間」が42.5%、次いで「21～30時間」が19.0%となっている。パート・アルバイトでの勤務を希望する人には、扶養の範囲内での勤務を希望する人も多いが、「40時間以上」を望む人も一定数おり、一概に短時間を望んでいるわけではないことがわかる。

「契約社員または嘱託社員」や「派遣社員」を希望する人では、「40時間以上」を希望する割合が高く、それぞれ半数を超えていた。正社員を希望する人以外でも、より多くの時間働きたいという声は少なくないようだ。

今回の仕事探しで見つけたお仕事では、週に何時間程度働きたいと考えていますか。

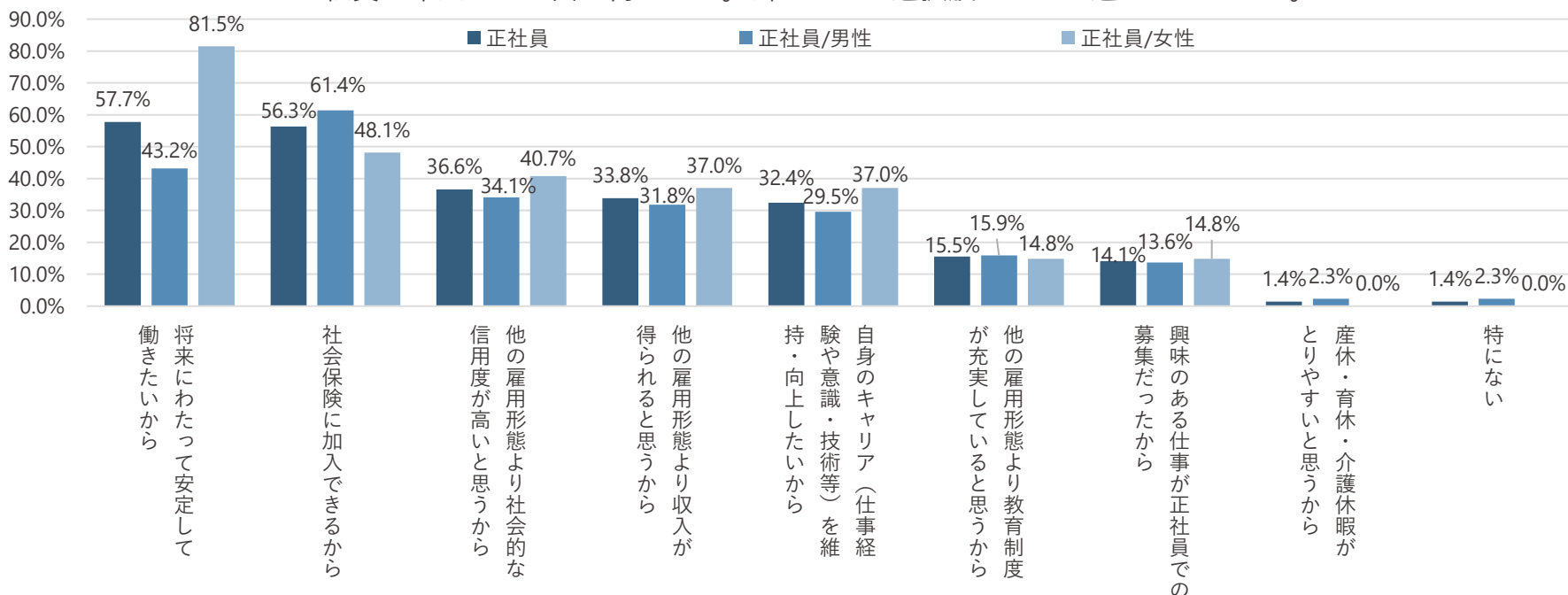


イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、なぜ正社員を希望するのかを聞いた（複数回答）。最も多かったのは「将来にわたって安定して働きたいから」で57.7%、次いで「社会保険に加入できるから」が56.3%、「他の雇用形態より社会的な信用度が高いと思うから」が36.6%となっている。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「社会保険に加入できるから」が13.3pt高くなった。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「将来にわたって安定して働きたいから」が38.3pt、「自身のキャリア（仕事経験や意識・技術等）を維持・向上したいから」が7.5pt、「他の雇用形態より社会的な信用度が高いと思うから」が6.6pt高くなった。特に、この先も安定した雇用を希望する人は8割を超えており、今回の調査の中では、多くの女性正社員希望の人で「正社員は安定」といったイメージがあることが伺える。

正社員を希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



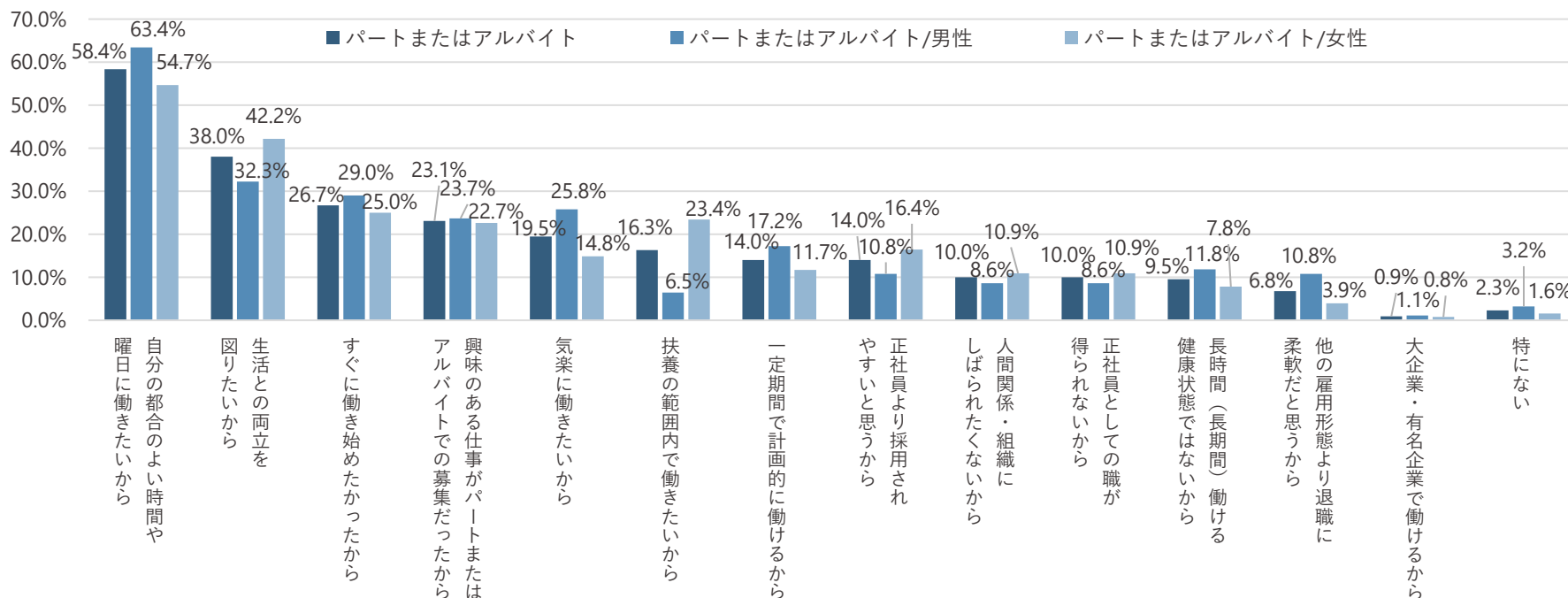
# パート・アルバイトを希望する理由

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイトを希望する人に、なぜその雇用形態を希望するのかを聞いた（複数回答）。最も多かったのは「自分の都合のよい時間や曜日に働きたいから」で58.4%、次いで「生活との両立を図りたいから」が38.0%、「すぐに働き始めたかったから」が26.7%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「気楽に働きたいから」が11.0pt、「自分の都合のよい時間や曜日に働きたいから」が8.7pt、「他の雇用形態より退職に柔軟だと思ふから」が6.9pt高くなった。心身に負担の少ない形での就労を希望する人が一定数いることがわかる。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「扶養の範囲内で働きたいから」が16.9pt、「生活との両立を図りたいから」が12.2pt高くなった。自分の生活時間と調整しながら扶養の範囲内で可能な仕事探しをしている傾向がみられる。

パートまたはアルバイトを希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。

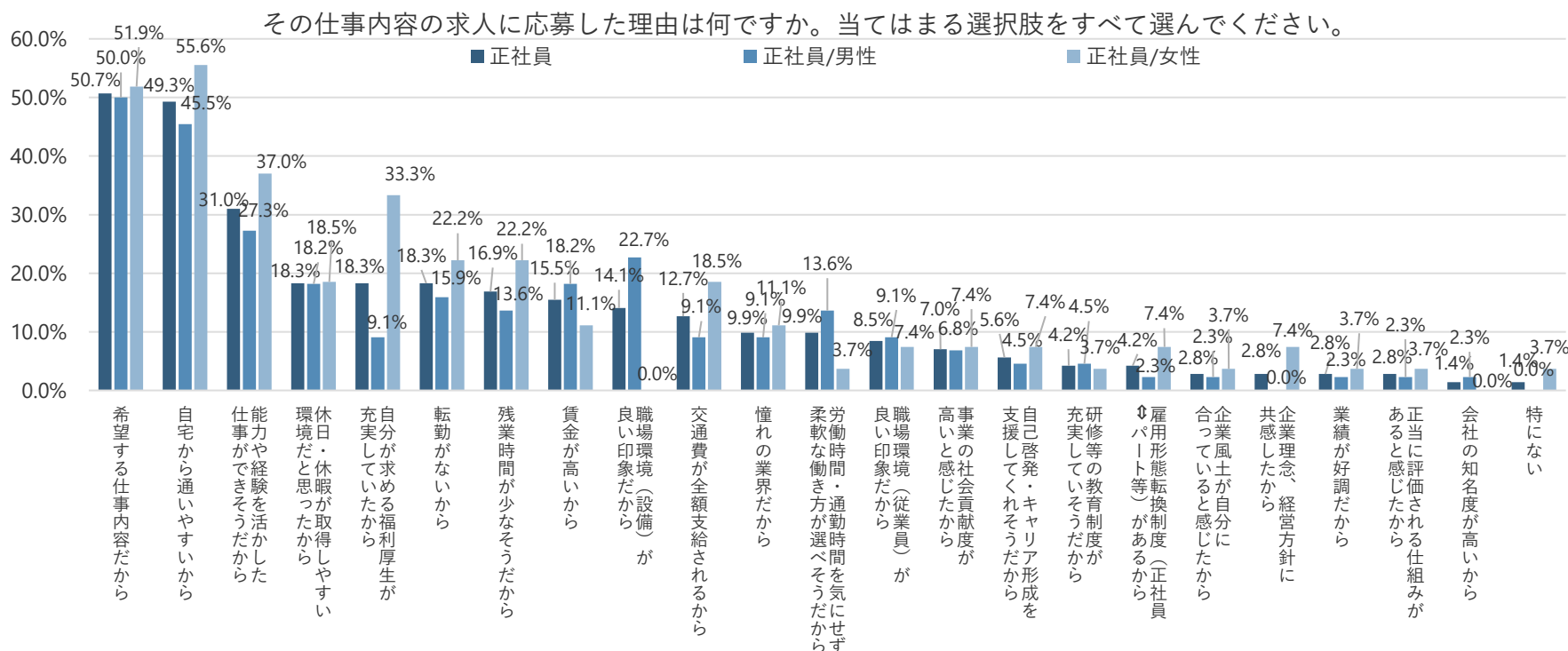


# 求人に応募した理由（正社員希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。最も多かったのは「希望する仕事内容だから」の50.7%、次いで「自宅から通いやすいから」が49.3%、「能力や経験を活かした仕事ができそうだから」が31.0%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「職場環境（設備）が良い印象だから」が22.7pt、「労働時間・通勤時間を気にせず柔軟な働き方が選べそうだから」が9.9pt、「賃金が高いから」が7.1pt高くなった。設備環境や働き方といった、自分の求める労働環境があるかを考えている人が女性より多いようだ。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「自分が求める福利厚生が充実していたから」が24.2pt、「自宅から通いやすいから」が10.1pt、「能力や経験を活かした仕事ができそうだから」が9.7pt高くなった。特に福利厚生に関して大きく差が出ており、自分に合った福利厚生がある企業を探している人が多いことがわかる。





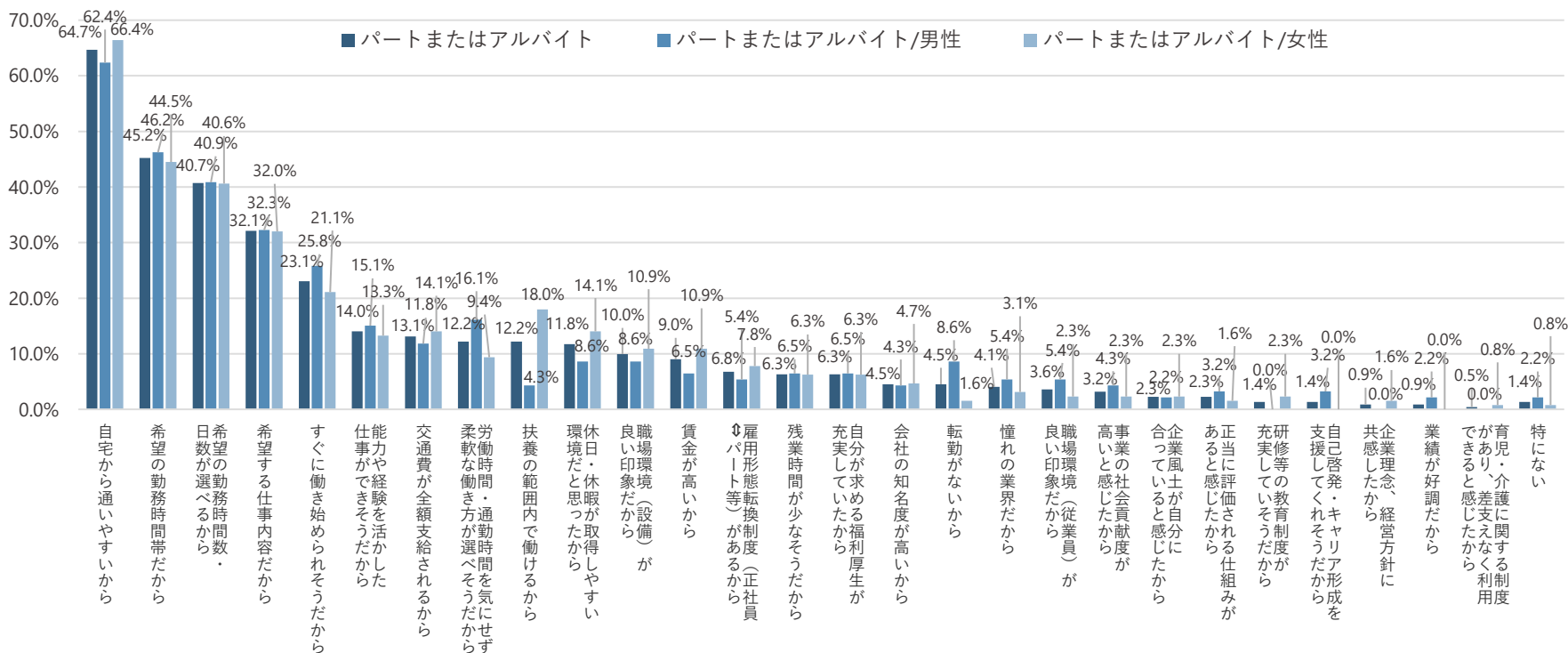
# 求人に応募した理由（パート・アルバイト希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイト雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。最も多かったのは「自宅から通いやすいから」で64.7%、次いで「希望の勤務時間帯だから」が45.2%、「希望の勤務時間数・日数が選べるから」が40.7%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「転勤が無いから」が7.0pt、「労働時間・通勤時間を気にせず柔軟な働き方が選べそうだから」が6.7pt高くなった。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「扶養の範囲内で働けるから」が13.7pt、「休日・休暇が取得しやすい環境だと思ったから」が5.5pt高くなった。扶養の範囲内での仕事探しは女性パート・アルバイト希望者の大きな特徴となっている。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、求人に応募した後の企業からの最初の連絡が「遅い」と感じるまでの期間をきいた。

全体では「2日後」が最も多く32.9%、次いで「4日後以降」が23.0%、「3日後」が21.1%、「応募した翌日」が15.5%、「応募後半日」が7.5%となった。2日後になった時点で「遅い」と感じる人が急激に増えるため、可能ならば応募があった翌日までに、面接の日程調整等の連絡をしたいところだ。

希望の雇用形態別にみると、「非正規雇用の計」では「2日後」が35.1%で「正社員」希望者より14.0pt高い。非正規での雇用を希望する人の中には、すぐに仕事につけることを理由に仕事選びをしている人もおり、より早めに連絡を求めているようだ。

性別にみると、「男性」のほうが「女性」よりも「2日後」を選んだ率が高く、37.9%だった。

また、希望の雇用形態や性別ごとにみても、「4日後以降」の割合は四分の一程度で、あまり差がみられなかった。

求人に応募後、企業からの最初の連絡について、どのくらいの時間が経過したら、「連絡が遅い」と感じますか。

